

大口町プロモーション通信

No.25

小学校へのプロモーション事業 その1

新型コロナウイルス感染対策を十分におこない、今年度も北小学校の「総合的な学習の時間」に、大口町をより深く知り、発見し、さらに発信してもらうよう、子どもたちに向けてプロモーション事業をおこなっています。

上半期は、北小学校で3講座を実施しました。

大口町の

コミュニティバスを知ろう！

6月15日（火）

大口北小学校 3年生

講師 大口町コミュニティバスサ

ポート隊・町民安全課・あおい交通（株）

コミュニティバスの特徴や仕組みを学び、時刻表クイズを解きながら時刻表の見方を勉強しました。その後、コミュニティバスサポート隊の方からバスを支える活動についてお話を聞き、実際にバスを見学して、バスの中のデコレーションや、バスに貼られたメッセージなどを見せていただきました。

今回は、住民のみなさんに募集した「#大口町大好き絵はがきコンテ



スト」の応募作品の中から、コミュニティバスを題材にした作品を車内に展示しており、応募してくれた児童にも見てもらうことができました。

大口町に住む「いきもの」のお話

6月25日（金）

大口北小学校 5年生

講師 吉田昇さん（自然観察指導員）

5年生が田植え体験や、環境について学習することに関連し、田んぼに住む生きもの（在来種・外来種）のお話と、吉田さんが撮った町内に住むさまざまな動物の写真を見たり、クイズをしながら学びました。また、町内で交通事故死した動物の標本を見学し、実際に動物たちが身近に住んでいることを実感しました。

五条川を守る人のお話

7月6日（火）

大口北小学校 3年生

講師 社本寛さん（わくわくおおぐち21）

五条川の堤防に咲く桜の植樹を始めた先人の思いと、現在の桜の現状と保全活動、また、大口町でクローン栽培により育てられている「おおぐち観桜桜」について学びました。



児童の感想

▽コミュニティバスに乗ったのははじめてです。またいっぱい乗りました。

▽今日分かったことは、桜にたくさんしゅるいがあるということです。それとさくらの木が台風でたおれるところがびっくりました。

▽ジャンボタニシが外来しゅで、お米のなえを食べることにびっくりました。

おおぐち宣伝部では、インスタグラム「おおぐち宣伝部」で、大口町の魅力を紹介しています。

問合せ先

おおぐち宣伝部

22-66642



おおぐち宣伝部
Instagram

